

【子ども・子育て支援事業計画の実績一覧表】

資料1

具体的施策 の事業名	概要等	R4年度事業実績	R4年度決算額 (単位千円)	主管課
特定事業主行動計画	職員が仕事と子育ての両立を図ることができるよう、職員のニーズに即して策定する行動計画を着実に推進し実施する。	育児休業取得：5人 子の出生時における父親の特別休暇取得：4人 配偶者の産前産後における父親の特別休暇取得：5人 年次休暇平均取得日数：12.4日	0	総務課 人事秘書室
交通環境整備	通園・通学路等の事故防止のため、必要と認められる箇所へカーブミラー及び看板等の整備を実施する。	自治会要望を受け現地調査を実施し、通行上危険性の高い箇所(6箇所)に新規設置した。	299	総務課
保育園児交通安全教室	各保育所、幼稚園において、交通指導員による交通安全教室を実施する。	市内保育園において、園児を対象に交通安全教室を22回実施した。	128	
小学生交通安全教室	各小学校において、交通指導員による交通安全教室を実施する。	市内小学校において、児童を対象に交通安全教室を14回実施した。	122	
防犯灯設置事業	市民等に設置の必要性が高いと認められる箇所に防犯灯を設置する。	自治会要望を受け現地調査を実施し、必要性の高い箇所に15基新規設置した。	403	
男女共同参画プラン	市男女共同参画プランに基づき、男女共同参画社会の形成に向けて総合的に取り組む。	・第4次山県市男女共同参画プランの進捗管理 ・男女共同参画PJ会議1回開催、男女共同参画本部会議1回開催、男女共同参画推進審議会及び女性活躍推進協議会2回開催 ・山県市さくらカンパニー認定制度普及促進事業の実施	4,031	企画財政課
乳幼児医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、小学校就学前までの医療費(外来・入院)を無料化する。	受診者数：869人 受診件数：13,573件 ・入院：107件 ・外来：13,466件 (延べ人数・件数)	26,764	市民環境課
子ども医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、小学校1年生から中学校3年生までの医療費(外来・入院)を無料化する。	受診者数：1,596人 受診件数：19,203件 ・入院：76件 ・外来：19,127件 (延べ人数・件数)	48,872	
高校生医療費助成	高校生等の保護者に医療費(外来・入院)の自己負担相当分を「山県まちづくり振興券」で助成する。	受診者数：411人	6,999	
母子家庭等医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、18歳に達した日以降の最初の3月31日までにある児童を監護し、また養育している母と当該児童及び父母のいない当該児童の医療費(外来・入院)を助成する。 (※所得制限あり)	受診者数：265人 受診件数：3,458件 ・入院：8件 ・外来：3,450件 (延べ人数・件数)	11,199	
父子家庭医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、18歳に達した日以降の最初の3月31日までにある児童を監護し、また養育している父と当該児童の医療費(外来・入院)を助成する。 (※所得制限あり)	受診者数：16人 受診件数：114件 ・入院：1件 ・外来：113件 (延べ人数・件数)	506	
特別児童扶養手当	精神又は身体に障がいのある満20歳未満の児童の福祉増進を図ることを目的に支給する。 (※所得制限あり)	実受給者数 38人	82 (事務費のみ)	
障害児福祉手当	常時介護を要する在宅の障がい児に対して支給する。 (※所得制限あり)	実受給者数 12人	1,560	

障がい児・者居宅介護 (ホームヘルプ)	居宅において介護、家事等生活全般にわたる援助を行う。	延人数 330人	23,883	福祉課
児童発達支援	通所により、障がい児の日常生活動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行う。	延人数 584人	21,154	
放課後等デイサービス	授業終了後又は休業日に、生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等を行う。	延人数 1,012人	72,279	
障がい児・者短期入所 (ショートステイ)	保護者の病気その他の理由により障害者支援施設等に短期間入所し、必要な支援を行う。	延人数 142人	9,450	
障がい児・者地域生活支援事業	日中一時支援・移動支援等を行う。	日中一時支援事業 延人数 801人 移動支援事業 延人数 21人	日中一時支援事業 2,751 移動支援事業 132	
家庭児童相談	家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を図るため、子どもと家庭に関する様々な問題、子どものしつけ、養育、発達に関すること、学校生活、非行、家庭環境等について相談員が相談に応じる。(家庭相談員)	家庭児童相談員2名 設置	2,812	子育て支援課
広報活動	子育て支援にかかわる事業の周知を行い、啓発に努める。	毎月、広報に子育て予定表を掲載	—	
障がい児保育事業	障がい児の入園受入をし、障がいの程度により加配保育士を配置する。	保育士を配置	—	
食育推進サポーター活動支援	様々な経験を通じて食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる食育を推進する活動を行っている食育推進サポーターを支援する。	会員数 14名 定例会 7回 シールブック参加者 (年長児) 95人 紙芝居参加者(年少・年中児) 139名	52	
出産祝金	次代を担う子の出産を奨励し、新生児の出産に対し第1子、第2子は1人10万円分、第3子以降は1人20万円分の山県まちづくり振興券を支給する。	交付決定 第1子及び第2子 71人 第3子以降 25人	12,100	
児童手当	中学校終了前の児童を養育している方に手当てを支給することにより、子育て家庭の生活の安定と促進を図る。 (※所得制限あり)	児童件数(延べ) 3歳未満 3,518人 3歳以上小学校修了前 第1子、第2子 13,735人 第3子以降 2,963人 小学校修了後中学校修了前 6,330人 特例給付 983人	302,780	
ひとり親家庭相談	関係機関と連携しながら、子育てや生活・就労等、様々な分野の総合窓口として相談に応じる。 (母子自立支援員)	母子福祉資金貸付金 相談1件、資格取得・ 職業訓練相談0件	—	
児童扶養手当	父母の離婚等により、父親又は母親と生計が別である児童(父親が一定の障がいの状態にある家庭を含む)が育成される家庭の生活の安定と自立の促進を図る。(※所得制限あり)	受給者延べ 1,241人	51,096	
母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業	母子家庭の母及び父子家庭の父の主体的な取組を支援し、就労による自立の促進を図るため、母子家庭自立支援教育訓練給付金を支給する。	申請なし	—	
高等職業訓練促進費等事業	母子家庭の母及び父子家庭の父が、就職に有利な国家試験取得と経済自立のために1年以上養成機関で修学される場合、一定の期間について訓練促進費を支給する。	申請なし	—	
母子父子寡婦福祉資金貸付	母子家庭及び父子家庭や寡婦の自立の援助と児童の福祉を推進するために、無利子又は低利子で資金の貸付の受付事務を行う。	貸付(住宅資金) 1 件 貸付額 700,000円 県支出	—	

施設入所児童ホームステイ事業（ボランティア里親事業）	養護施設入所児童が夏休み中の3日間をボランティアの家庭で過ごし家庭の温かい雰囲気の中で生活する。	コロナ禍により中止	—	子育て支援課
二次及び三次予防接種	定期的な予防接種が特別な疾患等で接種できない場合、医療体制が充実した医療機関で接種する。	二次2人	97	
口腔保健推進協議会	口腔保健思想の普及、歯科疾患の予防のため、関係機関と連携をとりながら、総合的かつ効果的な歯科保健事業を推進する。	8020達成者表彰 58名 新成人歯科健診（個別）R4年度新成人受診者：25名	200	
異世代交流会	老人クラブの各種の行事や「いこいの広場」の事業を通じて異世代間の交流会を行う。	実施せず	—	
結婚支援事業	市マリッジサポートセンターにおいて、結婚相談を行う。	延べ相談件数 196件 お見合い件数 63件 成婚組数 1組	2,702	
子育てネットワーク	子育てに関する多様なニーズに見合う支援活動を展開するために、支援方法の協議及び関係機関との情報交換等を実施する。	子育て支援ネットワーク協議会・実務者会 6回開催	高富児童館指定管理事業により実施	高富児童館
乳幼児教室	子育て中の母親の育児不安やストレスを軽減するため、各地域の公民館で教室を開催する。 親子あそびや子育てについて学習する。 ・ベビママ（3～8か月くらいの子どもと保護者） ・ミルクキー（9か月～1歳くらいの子どもと保護者） ・すくすく（高富地域の1歳児と保護者） ・のびっこ（高富地域の2,3歳児と保護者） ・小鳩会（伊自良地域の1～3歳児と保護者） ・つくしんぼ（美山地域の1～3歳児と保護者）	ベビママ 15回 ミルクキー 32回 すくすく 12回 のびっこ 10回 小鳩会 11回 つくしんぼ 13回 合同会（美山中交流会） 2回 参加者数 1259人	高富児童館指定管理事業により実施	
託児ボランティア育成（ミルクキーママボランティア）	子育て支援事業や乳幼児健診等における託児を充実するため、託児ボランティアの育成をするとともに資質向上も図る。	子育てサポーター研修（新規ファミサポ援助会員向け研修）10講座（12時間）実	高富児童館指定管理事業により実施	
託児派遣（ミルクキーママボランティア）	母親が子育てにかかわる研修や活動を行う時に子どもの託児を行うボランティアの調整を行う。	延べ55人派遣	高富児童館指定管理事業により実施	
子育て支援センター	育児の悩みや不安等に関する相談・支援及び研修を実施し、安心して子どもを産み健やかに育てることができる環境づくりの事業を推進する。	利用者支援事業 ・相談件数 128件 地域子育て支援拠点事業利用者数 6,596人	高富児童館指定管理事業により実施	
児童館事業	2つの児童厚生施設で未就学児を対象とした幼児行事、1・2歳児を対象に幼児サークルを開催。小学生対象の学童行事を開催。	（高富児童館）  （子どもげんきはうす） ・開館日数275日 ・来館者数4,998人 ・学童行事開催日数21日 参加者101人 ・乳幼児行事開催日数92日、参加者499組 ・幼児サークル開催日数33日、参加者242組	高富児童館指定管理事業により実施  （子どもげんきはうす） 9,493	高富児童館子どもげんきはうす
健康山県21	市民の健康増進を目的とし、市民と協働で健康づくりを推進する。（健康管理、食生活・運動、歯と口腔、心の健康（自殺対策）を含む。）	健康山県21推進委員会1回 健康山県21各部会延べ4回 元気はつらつ応援団3回 健康ポイント事業応募者55人 SOSの出し方教室6回	507	健康介護課

学校給食地産地消推進事業	地産地消に基づいた少年期からの食農教育を推進し、児童生徒が「食」を選択する力を習得する。	安心、安全な地元農産物・県産農産物及びクリーン米を取り入れ地産地消を推進した。	449	農林畜産課
雇用の確保	企業誘致にあわせ、市内での雇用機会の拡大を図る。また関係機関との連携により雇用に関する相談・情報の充実を図る。	企業立地報償金等の交付(3件)により雇用機会の拡大に努め、国からの制度情報は広報紙や市HPにより周知した。また、岐阜労働局から雇用情報を縦覧し、相談情報の周知に努めた	66	まちづくり企業支援課
労働環境	各種法制度の普及・定着に取り組むほか、子育てに対する理解や協力の促進を図るとともに、子育てしやすい就業形態の導入に向け、企業に対する啓発・働きかけを行う。	岐阜労働局などから発信された情報を広報紙に掲載し周知した。	—	
市営住宅への入居(母子世帯)	20歳未満の子を扶養している母子世帯について入居を優先的に取り扱う。	対象者の応募なし。	0	建設課
市営住宅への入居(多子世帯)	18歳未満の児童が3人以上いる世帯について入居を優先的に取り扱う。	対象者の応募なし。	0	
幼年消防クラブ事業(令和4年度末にて廃止)	火に対する正しいしつけを体得させ、火遊びの防止を進める。また集団活動を通じて健全な育成を図る。	毎月避難訓練を実施 参加者約 名	—	
少年消防クラブ事業(令和4年度末にて廃止)	火災を予防する方法や火についての問題点を身近な生活の中に見出し、社会科、理科等の学習につなげる。	・火災予防に関するポスター作品を募集 市内小中学生に作品応募をかけ、1点応募があった  ・学校主催の消防避難訓練を年4回実施 参加者のべ1040人	3	総務課
教育相談員による相談	問題を抱え相談が必要な児童生徒の相談活動を実施する。また、相談室登校をしている生徒の教室復帰に向けて援助をする。	教育センターに1人、3中学校に各1人配置。	7,506	
生活相談員による児童生徒への指導援助	不登校の児童生徒又は生徒指導上、集団での生活に適応できない児童生徒を適切に指導援助する。また、困り感をもつ児童生徒の電話相談を実施する。	教育センターに4人配置。	2,939	
学校施設の保全及び長寿命化	学校施設については、対症的な事後保全から、計画的な予防保全への変換を図り、計画的に施設の改修・修繕を行い、施設の長寿命化を図る。	小中学校各種工事 (大桑小学校地下タンク廃止、美山小学校プールの過装置取替、小・中学校高圧引込設備更新工事、桜尾小学校特別支援学級等照明器具LED更新工事、伊自良北小学校の危険枝伐採工事等)を実施	6,728	
学校ICT整備	「公正に個別最適化された学び」を実現していくための小中学校におけるICT環境整備を推進する。 ・大型掲示装置 ・指導用デジタル教科書 ・学習者用コンピューター	各小・中学校に大型提示装置を配備、教育系ネットワークサーバー機器一式を更新整備	33,132	
科学作品相談コーナー	夏休みの科学作品づくりに対して、その進め方や作品内容にかかわる質問に答えたり、アドバイスを行ったりする。	活動なし。	—	
不審者出現時における学校支援ボランティアの活用	年度当初、保護者等から「学校支援ボランティア」の登録を行い、登下校時において不審者が出現した場合、この「学校支援ボランティア」による巡回を行うことで、児童生徒の安全を確保すると同時に、事故の未然防止に努める。	活動なし。	—	学校教育課

人権教育における教職員の指導力向上に関する事業	市内小中学校、山県高校の教職員を対象に研修会等を実施することで、人権教育における指導力向上に努める。	・学校人権教育推進委員会 2回 ・人権教育講演会の実施	147	
山県市教育委員会指定研修校・研究指定校事業	市内小中学校の中から毎年2～3校を指定し、山県市の学校教育の方針と重点の具現に資する。	令和5年度の公表会に向けて、高富中が全校研究会を実施。	225	
専門的な知識・技能を有する外部講師の活用	教科・総合的な学習の時間等において、学習内容にかかわる専門的な知識・技能を有する講師を学校外から招聘し、より教育内容（活動）の充実を図る。	全ての小中学校で実施。	174	
学力向上・基礎学力確保等に係る非常勤講師の配置	学習支援員による、特別な教育的ニーズのある児童生徒に対する指導・援助を行う。また、特別教育サポーターの配置により、複式学級を解消した授業の実施や、小学校の教科担任制の実施を図る。	・学習支援員を小中学校に12人配置。 ・教育委サポーターを小学校に7人配置。 ・特別教育サポーターを小学校に7人	39,926	
要保護・準要保護児童生徒就学援助費及び特別支援教育就学奨励費の支給	経済的理由によって、就学困難と認められる児童生徒又は、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、必要な援助を行うことにより義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。	就学援助費 186人 ・要保護 2人 （小学校 1人） （中学校 1人） ・準要保護 184人 （小学校 110人） （中学校 74人） 就学奨励費 25人 （小学校 14人） （中学校 11人）	就学援助費 9,750 （小学校 4,714） （中学校 5,036） 就学奨励費 691 （小学校 225） （中学校 466）	
家庭教育支援 （幼稚園・保育所・小学校・中学校）	各幼稚園・保育所・小学校・中学校において、保護者が企画運営し、家庭教育力向上のための講座・親子体験活動を実施する。	家庭教育学級数：19学級 保育園（7）、小学校（9）、中学校（3） 実施年平均 保育園 3回 小中学校 7回	246	
総合型地域スポーツクラブ活動支援	幼年期から高齢者までスポーツの楽しさを伝え、スポーツによる新しい生活環境づくりを提案する。	いつでも、どこでも、誰とでも気軽にスポーツ活動に参加でき生涯スポーツの振興、心と体の健康づくりに努めた。 NPO法人Team-yamagata Sports Club（16種目教室：525回実施、受講者のべ3,979名）その他にスポーツ広場等実施	4,500	
スポーツ少年団活動支援	青少年のスポーツ活動を生涯スポーツの起点としてとらえ、スポーツ好きで自らスポーツに親しむ青少年を育成する。	スポーツとの楽しい出会いを演出し、体を動かす爽快感と体で表現する楽しさを創出することに努めた。 山県市スポーツ少年団本部事業 ○研修事業 ・母集団・資質向上 ・スタートコーチ ・リーダー研修 ○単位団活動	-	生涯学習課
子ども110番の家	警察署及び小中学校、青少年育成会、子ども会と連携をとり、子ども110番の家の整備と連絡調整を図る。	警察署、山県市青少年育成市民会議、校区青少年育成市民会議が連携をとり、教に変更があった場合に、随時名簿の更新をしている。	0	

社会人権教育	子どもを含めた人権問題の解消のために、市民の人権感覚を豊かにするための研修や大会を実施する。	市民等対象の人権に関する講演会や子ども習字教室を実施した。 人権講演会：8/23実施。来場者約200人。 隣保館習字教室：年間36回開催、高小児童34名参加。	695	
読み聞かせ	市図書館を拠点に、読み聞かせボランティアによる読み聞かせや、子育て支援教室を実施する。	読み聞かせボランティアによる読み聞かせを83回（図書館50回・学校33回）、乳幼児教室による読み聞かせを6回、乳幼児講座を4回実施した。	98	山県市図書館 (生涯学習課)
やまがた子ども文化クラブ	児童生徒の放課後及び休日の過ごし方を援助するため、各種体験活動の実施、市内外の子ども向け活動の情報提供をする。	講座数：9教室21講座 参加者数：102人  ホームページからの入会申込や通信Web版発行など、SNS活用拡充に努めた。	1,450	やまがた子ども文化クラブ (生涯学習課)
青少年健全育成	青少年育成市民会議を核として、地域に根ざした青少年健全育成にかかわる活動を展開する。	総会・主張大会共に、3年ぶりに通常開催した。各校区単位では状況に応じた地域に根ざす活動を展開した。	2,200	山県市青少年育成市民会議 (生涯学習課)

## (子育て支援課詳細分)

乳幼児健診	乳幼児の健康状態や成長発達を確認するとともに、親どおしの交流や育児不安等に対して支援する。	全対象者数422名 平均受診率100.4%  受診者数(受診率) 3-4か月児健診 7回 101人(103.1%)  10-11か月児健診 8回 98人(98.0%)  1歳6か月児健診 12回 107人(101.9%)  3歳児健診 12回 118人(99.2%)	2,879	子育て支援課
3・4か月児健診				
10・11か月児健診				
1歳6か月児健診				
3歳児健診				
妊婦一般健康診査	妊婦1人あたり14枚の受診券を交付し、経済的負担の軽減をはかるとともに、妊娠中の健康管理を支援する。	延べ1252名	12,441	
乳児家庭全戸訪問事業 (こんには赤ちゃん事業)	全ての出生児のいる家庭を訪問し、子育てに関する情報提供、乳児及びその保護者の心身の状況・養育状況を把握し、必要に応じて助言する。	対象者94名 訪問数94名 (100%)	93,000	
乳幼児訪問・未熟児訪問	未熟児は全て訪問、その他訪問が必要とされる乳幼児を家庭や保育園などを訪問し、健康状態等を確認するとともに、支援方法などについて情報提供等を行う。 (健診未受診者、要経過観察者等)	家庭・施設訪問269件 (乳児家庭全戸訪問を除く)	0	
各種相談		乳幼児相談12回/年 延べ参加者数18名 電話・来所等170件		

乳幼児相談(電話・来所等含む) 発達支援相談(すこやか相談)	乳幼児の発育・発達、育児の相談をうけ、育児不安等の解消をはかる。 ことばや発達等について臨床心理士が個別相談を行う。	すこやか相談14回/年 延べ参加者数20名 こころの相談室3回 延べ参加者数3人	170	
発達支援教室(あそびの教室)	ことばや発達について心配のある未就児に対して、あそびを通じてふれあうことの楽しさやコミュニケーションの広がり育てる。	実施回数19回/年 延べ参加者数86名	100	
6・7か月健康教室	生後6～7か月児を対象に、身体計測、離乳食の進め方(試食を含む。)等の教室開催する。	実施回数6回/年 対象者 97名 参加者 64名 (65.98%)	0	
フッ化物洗口・ブラッシング指導	う歯予防のため、市内保育園・幼稚園・小学校・中学校で実施する。子どもや保護者等に口腔内を健康に保つことの大切さを伝えていく。	【フッ化物洗口】 園児395人(96.9%) 小学校1100人(98.4%) 中学校609人(98.4%)  【ブラッシング指導】 小学校43回675人 中学校1回147人	1.926(歯科決算額)	
性教育、喫煙・薬物乱用防止教育の実施	生きる教育、命を大切にすることを思春期の子どもたちや保護者等に実施する。	0回	0	
母子健康手帳交付	健康な赤ちゃんを産み育てるために、母子健康手帳、妊婦健診受診券の発行。	交付数111件 (妊娠の届出をした人110人)	26	
妊産婦相談・訪問	妊婦の健康状態や希望により相談・訪問を行い、安心安全な妊娠出産を支援する。	妊産婦相談延べ128件 妊産婦訪問 延べ7件	0	
広報で健康情報の掲載	最近の子育て事情等情報提供をする。	広報毎月(食育・歯科等・健診日程)子育て支援応援アプリさくらっこナビに情報提供	176	子育て支援課
予防接種	予防接種法に基づき、定期的予防接種を実施	【定期接種】 BCG 92人 四種混合 399人 二種混合 194人 麻しん風しん 225人 日本脳炎 580人 子宮頸がん 321人 ヒブ 382人 小児肺炎球菌 382人 水痘 192人 B型肝炎 274人 ロタウイルス 216人 風しん抗体検査 115人 風しん第5期 36人 【任意接種】 インフルエンザ1,219人 風しん4人	38,224	
はみがきけんしん	歯のみがき具合の検査(歯の汚れの検査)歯科健診、フッ化物塗布、歯科保健指導を実施	12回/年延べ参加者数172名	1.926(歯科決算額)	健康介護課
児童虐待予防対策	家庭訪問や乳幼児健診未受診者把握など、様々な場面を通じて、親子関係や児の発達状況を確認する。	乳幼児健診未受診者は、すべて面接・訪問を実施	0	子育て支援課